

「公共事業コスト構造改善プログラム」

【 施策名：Ⅱ 計画・設計・施工の最適化 【1】 技術基準類の見直し 施策7 】

## トンネル換気設備（ジェットファン）の最適化

**概要** 老朽化により更新が必要になっていた三ツ沢トンネルのジェットファンについて、近年の煤煙発生量の低減を反映し、ジェットファンの最適化を実施した。

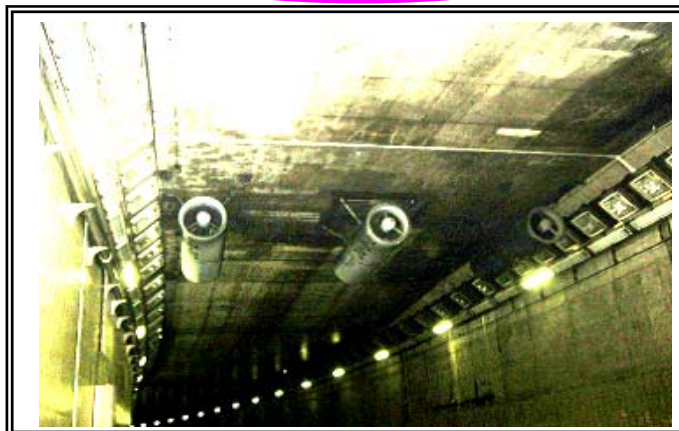
(従来) 12基 (従来型6基×2方向) ⇒ (新) 8基 (高風速型4基×2方向)

〔自動車からの煤煙発生量の低減に伴う通常換気と火災時の排煙運用を考慮し、高風速型ジェットファンを採用することにより、ジェットファン設置台数を4基削減。〕

**効果** ジェットファンの機器更新費用の改善。

■更新費を93百万円から65百万円に改善  
(改善額 28百万円 改善率 30%)

更新前



更新後

